


茨城大学学生広報誌

C-mail

2021/No.221



IBADAI
New
STANDARD 特集
好きですか？嫌いですか？
コミュニケーション

C-mail No. 221

コロナ × コミュニケーション =

トピックス

特集

4 「オンライン化」で起こった変化

- ・授業編
- ・ゼミ編

7 知ってる？ PC サークル UNICS

8 ひとりの時間の過ごし方

レギュラー

9 ファッションスナップ

～あなたのマスク見せてくださいっ!!～

10 茨大メシ

～自炊すいすい～

11 茨大生お助け掲示板

12 編集後記



からっぽ。

こんな言葉がよく似合う 2020 年。
新型コロナウイルスの流行で、授
業はほぼすべてオンラインになり、
大学構内、教室はからっぽに。



飛躍。

こんな言葉もよく似合う 2020 年。
直接会えなくても、授業や会議が
できるようになり、コミュニケー
ションの仕方が大きく変わった。

からっぽだけど、飛躍した世界。
あなたは好きですか？

レッツ、コロコミュニケーション。

「オンライン化」で起こった変化 ~授業編~

Q1 オンライン授業と対面授業、どっちがいい?

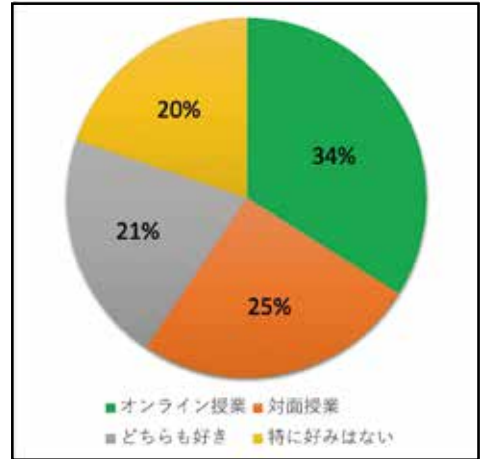
Google フォームを用いてアンケートを実施。部活・サークルに所属する茨大生 105 人の有効回答のうち、約 3 人に 1 人から「オンライン授業の方が良い」との回答を得た。

オンライン授業のメリットとしては、

- ・ 通学時間、費用がかからない
- ・ 授業資料を共有、保存しやすい
- ・ データが残っているため復習が行いやすい
- ・ 自分の好きな環境で受けられる
- ・ 身なりを気にしなくて良い

が挙げられていた。一方、オンライン授業のデメリットとしては、

- ・ 授業に身が入らない
- ・ ディスカッションや質問をしにくい
- ・ 教授が学生の反応を見ることができず、学生が授業においていかれることがある



が挙げられ、対面授業の代替として導入されたオンライン授業でいかに、「学びの質」を確保するかが課題となった。

ところで、先ほどの調査を学年別に振り分けてみると、右のグラフのような結果が。

特に 1・2 年生は割合的にオンライン授業を支持する声が多く、3 年生以上には一定数対面授業を支持する声が見られた。

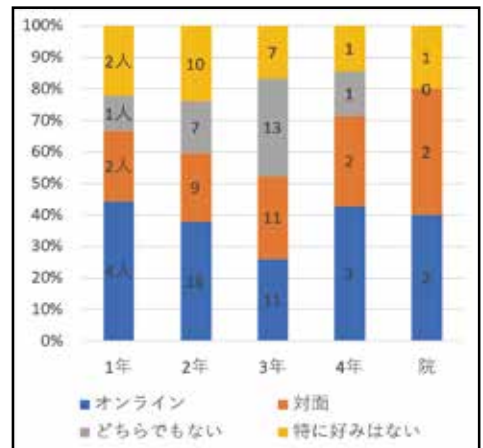
対面授業のメリットとしては、

- ・ 友達と話せる
- ・ 質問、ディスカッションをしやすい
- ・ 授業に集中できる。やる気が出る
- ・ 先生の表情が見やすい

が挙げられていた。3・4 年生以上になると、実習やディスカッション、発表を中心とした授業が増える。講義調の授業はオンラインの方が良いとしながらも、やはり他者との議論を通じての学びを希望する学生は少なくないと言える。

今後は、対面とオンライン、双方のメリッ

トを活かしながら、またデメリットは改善を図りながら、「授業を創っていく」ことが求められるのではないだろうか。



Q2 「授業のオンライン化」で体調の変化は？

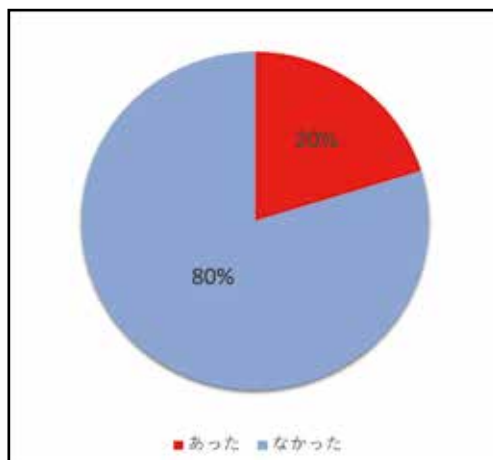
Q1と同様、Google フォームを用いてアンケートを実施した。すると、約5人に1人が「授業のオンライン化」で体調に変化があった、と回答し、その中の変化は以下の通りである。

良い変化

- 睡眠時間が増えて活動的になった
- 家から出ることが少なく、疲れが溜まりにくいいため生活習慣を正常に保つことができた

悪い変化

- 目のかすみや充血、頭痛が起きるようになった
- 生活リズムの乱れから睡眠不足や食欲不振になった



先述のようにオンライン授業には、メリット・デメリットが存在する。今後の授業形態を考える上では、「体調の変化」という側面からも見つめることも肝要と思われる。

Q3 「授業のオンライン化」で人間関係の変化は？

Q2に引き続き、授業がオンラインとなったことで人間関係がどう変化したかをアンケートで調査した。その結果、約4人に3人が「人間関係の変化があった」ことがわかった。(グラフはP8を参照)

変化の内容としては、以下のものがあった。

- SNSでの交流が増えた
- 本当に会いたい人とだけ会うようになった
- 失恋した
- 友達が出来ず、孤独になった

新型コロナウイルス感染症の影響により、「会う人を選ぶ」傾向が強くなり、またそれゆえに「関係が薄かった人とのつながり」が減少したと推測される。また、

SNSでの交流の増加も見られ、「人間関係の築き方」にも変化が生じている。

上級生等、ある程度大学での人間関係を築けている場合は「会いたい人とだけ会う」といった、「深さ」を重視する変化が見られた。一方、大学1年生等、人間関係を十分に築けていない場合は「孤独」といった問題も散見された。実家暮らしの場合は家族や地元の友人といった人付き合いはあるが、一人暮らしではそれが薄く、Q2での「悪い体調の変化」の原因となっているのかもしれない。人間関係が薄くなることを避けるためにも、学生と地域をいかに結びつけていくかがより、求められてくるだろう。サークル活動等人間関係を築きやすいものにも目を向けていきたい。

茨大教授に聞いた！

「オンライン化」で起こった変化～ゼミ編～

対面での活動が制限されたのは、授業や課外活動だけではない。学生の卒業論文制作をサポートするゼミ活動も同様である。人文社会科学部清山玲教授のゼミでも、これまで対面でのゼミ活動が主体であったが、コロナ禍により、オンラインに切り替えたという。ゼミ活動での変化を取材した。

一ゼミ活動はどのように変化しましたか？

前期はオンライン、後期は対面+オンラインへ移行しました。初めは茨城大学が導入しているコミュニケーションツール「Microsoft Teams」のみ利用し、その後はZOOMも活用してゼミを行っています。

Teamsは資料配布には便利です。数百ページの資料でも簡単に配布・共有できます。

対面でのゼミでは資料を人数分印刷することにしていたので、オンラインになって資料印刷の手間と費用が減ったことは大きなメリットです。



労働経済論を主なテーマとしている清山ゼミ。コロナ禍の中での雇用状況の研究等、「今だからこそ」のゼミを展開。

一学生の取り組み具合の変化は？

Teamsの欠点は、「画面共有をすると参加者の顔が少ししか映らなくなる」ことです。オーディエンスの表情が見えず、音声もミュート。それだと、話す側としてはやっぱり不安です。

発表をするとわかりますが、聴く人の表情や反応が意見となり、疑問点や興味・関心を伝えてくれます。

Web会議サービスで有名な「ZOOM」は画面共有をしても全員の表情が見え、より対面に近く、学生にも好評です。

一ゼミ活動の深まりはどうか？

データやアンケート調査票の修正はとても楽です。コロナ禍の労働市場への影響をまとめた資料を自治体に提供し、700人以上の学生に調査もしました。OBOGが参加しやすいのも良いです。

ただ、オンラインになったことで「ゼミが終わった後の個別の情報交換や議論」が激減しました。オンラインは、良くも悪くもオンとオフがはっきりしています。ゼミでふと疑問に思ったことや感想等を議論し合う「オンでもオフでもない余韻」こそ、ゼミをより深めます。

やっぱり、対面が必要です。

オンラインと対面は一長一短。また、使用するアプリケーションを別のものにするだけでも、授業の深まりが変化する。

何もかも「コロナだからしょうがない」と思考を諦めることをせず、これまでの経験を活かして、新たな「学び」を創り上げていく前向きな姿勢が大切なのではないだろうか。



↑清山ゼミでは、ゼミをZOOMで実施。画面共有のしやすさ、画面共有をしながらでもオーディエンスの顔、表情を確認して発表できる。多くの授業では、画面オフ・音声ミュートが多く、対面授業のような発表等は難しい。

茨城大学の部活動・サークルを紹介

知ってる？ PCサークル UNICS

新型コロナウイルスによって、サークルや部活動の活動が制限されてしまっている。そんな中でも活動をし続けている部活動・サークルがある。今回紹介するのは、PCサークル UNICS。コロナ禍でどんな変化があったのか・活動は何をしているのか。PCサークル UNICS 代表 平林晴人さんに取材した。



▲ 作品制作会の様子

—新型コロナウイルスによる影響は？

茨苑祭が中止となったため、バーチャル茨苑祭を行いました。その他の活動で特に大きな影響は無かったです。

— 11月に行ったバーチャル茨苑祭ではどんな準備を？

準備は茨苑祭中止の知らせとほぼ同時に始めました。まず初めにどのように展示をするかを相談して決めて、その後Unity（制作ソフト）で会場を作り始めました。並行でサークル内で呼びかけを行い、作品を募集しました。4月に初めてバーチャル新歓祭を行ったのですが、そのときは別の人が担当をしていました。そのため自分が作るのは初めてで。制作に慣れていないのもあって、試行錯誤を重ねました。相当な数のトライ&エラーを繰り返しましたね。

—最後に平林さんからメッセージをお願いします。

UNICSでは作品制作を行う人や制作に興味のある人、デジタルカルチャーが好きなお客を歓迎します。興味をお持ちの方はご連絡ください。

連絡先：Twitterアカウント (@UNICS_Info) のDM

—PCサークルUNICSとは？

DTM（音楽制作）やプログラミング、電子工作等、パソコンに関する作品制作をしています。茨苑祭では、作品展示も行っています。活動は主にオンラインです。亭規定にWeb会議を開催しています。サークルには21名が所属していて、サークル因果それぞれ得意な分野で活動しています。現在はDTM班が活発に動いていますね。

バーチャル茨苑祭とは。

PCサークル UNICS が茨苑祭中止に伴い企画したものです。cluster というバーチャルイベント会場を使用し、作品展示が行われている。



▲バーチャル茨苑祭の様子

編集員
コメント

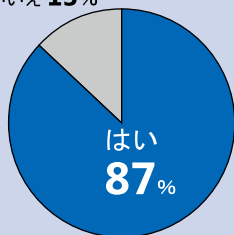
コロナ禍で活動が制限されていく中で、どうしても出来ないことに注目してしまう。しかし、“出来ること”を考え可能性を広げていくことが今必要なことなのだと感じた。

ひとりの時間の過ごし方

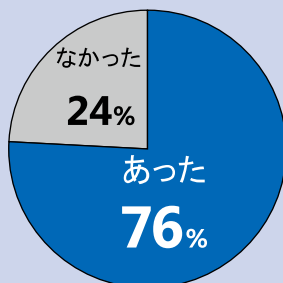
講義がオンライン中心だった今年度。「ひとりの時間」が増えた大学生はどのように過ごしていたのだろうか？友達付き合い・コミュニケーションの方法もあわせてその詳細を調査した。
(回答 107 件、小数点四捨五入)

昨年同時期より(家で)
ひとりの時間は増えた？

いいえ 13%



友達付き合い・
コミュニケーションに
変化はあった？



ひとりでも友達は作れる!?

「確かにひとりの時間は大切だけど、大学に入ったら友達も作りたい!」「でもコロナ禍だし人との接点が…!」と悩む新生は少なくない。

そのようなときは SNS を活用するの一手。Twitter 等を利用して日頃からの活動を発信している部活・サークルは多い。オンライン参加が可能なイベントを企画している団体もある。実際その交流を通して同期や先輩と仲良くなったケースもあるほどだ。

また、投稿の更新頻度や写真、運営、団体 HP の有無等も参考にすると団体の雰囲気や掴みやすい。気の合う友達を見つけた場合、参考にしてみしてほしい。

どんな変化？

SNS や電話での交流が増えた

本当に会いたい人とだけ会う!

変わらない人はどう？

コロナ前からオンラインゲームで会話してた感じ

ワイワイするタイプじゃないし
コロナ前と変わらないなあ

あーなるほど

自分の趣味・傾向にもよるね

一人の時間って何してた？

料理!あと掃除~

マンガ・アニメ・YouTube

好きなアイドルのライブ DVD
みてた!

勉強と就活対策

睡眠

スキルアップに趣味に勉強…
そして健康!どれも大事だね

ファッションスナップ

あなたのマスクを見せてくださいっ！！

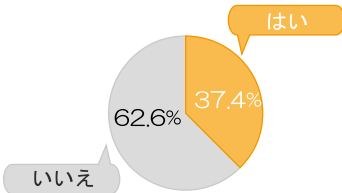
新型コロナウイルス感染症が大流行している。それに伴い「マスク」は人々にとって、「手放せない存在」となっていった。マスクの種類も増え、「ファッションマスク」も登場してきた。今回はそんなマスクに注目。”茨大生のマスク事情”を調査した。

Q. 普段どんなマスクをしていますか？（計107人回答 複数回答可）

1位 不織布マスク	76.6%
2位 市販の布マスク	39.3%
3位 ポリウレタン製マスク	28%
4位 手作りマスク	11.2%

最も多かったのは、「不織布マスク」。やはり以前も使用していた一般的なマスクの使用率は高かった…！使い捨てができるのも魅力的だ。2位は「市販の布マスク」。不織布マスクと併用し、使い分けしている人もいるようだ。

Q. マスクをファッションの1つとして捉えていますか？（計107人回答）



「はい」が4割、「いいえ」が6割という結果となった。

「はい」と回答した人がすこし少ないが、新型コロナウイルス感染症の流行がなければ、マスクはここまでファッションの1つとして定着していないのでは…？時代に合わせた結果となった。

茨大生のマスクのこだわり！！

- ・ 黒いマスクしか着けません。
- ・ 顔の大きさにあっているかはとても重要。
- ・ 化粧が付きにくいもの。服の色を邪魔しない色を選びたい。
- ・ 通気性と肌触りと見た目。

…etc

こだわりは人それぞれ。大きさ、機能性を重視する人もいれば、色を重視する人もいるようだ。この記事を書いている編集員は、“耳が痛くならないマスク”を選ぶようにしているよ！！

～ マスクをご紹介 ～

H君のおばあちゃん 手作りマスク

ミッキーの柄がかわいい！！
着けるだけで気分があがりそう♪



Kさんの御年賀マスク

御年賀マスク。
初めて見ました…！
『今治マスク』で
着け心地も良さそう☆



自炊あいしい



新型コロナウイルスが流行し、自粛期間中に、料理を始めた、自炊を始めたという方をテレビなどでもしばしば聞く。しかし、いざ始めてみると「後片付けが面倒だ」、「もうやる気がなくなっちゃった」と言う方もいるのではないのでしょうか。そこで、釣った魚を自ら調理するサークルの後輩T君と、自炊をほぼ毎日している筆者ヒカルが、自炊を続けるコツを教えたいと思います！

ヒカルのコツ

・煮込み料理をする

自炊で面倒くさいのは「食後の洗い物」。だから煮込み料理だと、煮込んでいる時間などで、料理が完成するまでに「食後の洗い物」を減らすことができる！

・キノコ（特に舞茸）を使う

食材をカットするのって意外と時間がかかる。けど、キノコは洗うと香りが飛んでしまうので、洗わないほうが良いとされているし、手で裂けるので包丁いらずで時短になる。舞茸を使った料理は、お味噌汁がおすすめ。



T君のコツ

・時間をかけ過ぎないこと

時間がかかると面倒くさく感じてしまう。簡単にできるパスタがおすすめ。このあとで紹介するよ！

・頑張りすぎないこと

「木曜日は外食にする」と言うように、自炊しない日を設けることも大切。

・食器をお洒落なものにしてみる

お洒落な食器だと盛り付けのときかモチベーションが上がる！



ヒカルの簡単料理 ひき肉丼

- ①ひき肉を炒めます。
- ②酒、醤油の順番で入れて味付けします。
- ③ご飯にのせて完成！



材料：
ひき肉 200g、
醤油 小さじ2、
酒 大さじ1

小さく切った小松菜を①の段階で加えると栄養素的にも good!

T君の簡単料理 和風ツナパスタ

- ①パスタを茹でます。
- ②オリーブオイルで玉葱を炒めて、パスタの茹で汁を、おたま1杯分入れます。
- ③パスタ以外の材料を②と混ぜます。
- ④茹で上がったパスタと③を和えて完成！



材料：
パスタ 100g、顆粒だし小さじ1、
オリーブオイル大さじ1、玉葱の
スライス 1/4 個分、塩小さじ1、
ツナ缶1つ

トッピングは大葉、海苔、大根おろしがおすすめ

☆ 茨大生お助け掲示板 ☆

茨大生のみなさん！茨城大学のHPの情報はチェックしていますか？見たことないかも…！という方も中にはいるのではないのでしょうか。もしかしたら学生にとって嬉しい情報を見逃しているかもしれません！掲載されている情報や、その見方について一緒にスマホ版の写真で見てみましょう！

▼画像 1



▼画像 2



▼画像 3



* 情報の見方 *

- ①茨城大学 HP にアクセス。
- ②右上をクリック。(画像 1)
- ③『教務情報ポータル等』をクリック。(画像 2)
- ④様々な情報を見ることができる。(画像 3)

HP で情報を見る方法をお伝えしました。しかし！“教務情報ポータル”でも情報を見ることができます。下で説明していきます！



▼画像 4



* 情報の見方 *

- ①教務情報ポータルのサイトを開く。(画像 3)
- ②項目をクリックすることで、自分が見たいカテゴリのお知らせ情報を見ることができる。(画像 4)
(※カテゴリに含まれていない情報もあります。)
- ④クリックしたカテゴリのお知らせ情報が出てくる。(画像 5)

※画像は経済支援をクリックした場合

▼画像 5



教務情報ポータルとは？

大学からのお知らせや履修・成績情報など、学生生活で必要となる様々な情報を見ることができるサイトのこと。茨大生の必須アイテム☆

☆ みなさんも活用してみてください！！ ☆

編集後記

ファッションナップの記事でマスクを紹介したということで、みんなのマスク姿でこの号を終えたいと思います！

①自粛期間中何してた？ ②コロナ収束したら何したい？ ③最後に一言か二言！



佐藤 琴美 (3年)

- ①ずっと絵を描いていました。
- ②温泉卓球
- ③221号、お手にとってください感謝です！
編集作業が無事終わったら「推し、燃ゆ」を読みます。



トウース



松本 真奈 (3年)

- ①いろいろなラーメンをアレンジしていました。
- ②いろんな人とご飯に行きたいです。
- ③来年から4年生になることに驚いています。
残り少ないけど、まだまだ大学生生活楽しんでいきたい!!



阪井 一仁 (4年)

- ①三島由紀夫さんの研究をしていました！
- ②海外旅行。米、英、中国等幅広く。
- ③「コロナだからしょうがない」ではなく、「コロナだけどうするか」、思考停止を恐れ、学び続けたいです。



北島 光 (3年)

- ①公園で遊んだり、ソロでデイキャンプをしていました。
- ②サークルの合宿をしたいです。
- ③もっとイラレ触っておけばよかったなー。ずっと大学生でいたいので留年します(笑)

教員編集員

村上信夫 (人文社会科学部)、上栗伸一 (教育学部)、佐藤格 (理学部)、中村麻子 (理学部)、柳平丈志 (工学部)、白岩雅和 (農学部)

C-mail は人員不足のため今号で終了となります。今まで読んでくださった方、取材に応じてくださった方、制作に関わってくださった方ありがとうございました。

C-mail とは？

- ◆ Campus mail の略。
- ◆ 学生が企画・取材・編集を行う、
広報誌作成サークル。
- ◆ 専門的な知識は不要！編集員のほとんどが
未経験から始めていました。
- ◆ 人員不足のため今号で最後になりますが、
バックナンバーは以下のアドレスまたは
QR コードからご覧いただけます。
過去の活動は Twitter をチェック。



[https://www.ibaraki.ac.jp/
education/activity/cmail/](https://www.ibaraki.ac.jp/education/activity/cmail/)



@c_mail_ibadai